
SAVE ME

あ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

SAVE ME

【Nコード】

N5632E

【作者名】

あ

【あらすじ】

彼女は恋をする。そして、失恋して、またキレイになる。僕は見てるだけ…待ってるだけ…だけど…

(前書き)

タイトル兼BGMのSAVE MEですが、曲のイメージより、余裕ある僕になってます。

でも、そのうち…『もう限界だ。』

僕のものになりなさい』ってことになるでしょう (* ^ ^ *) /

彼女は、かなり速いピッチでお酒を飲みながら、カウンターに肘をついて、長い前髪をかきあげた。

顔を斜めに傾けて、お酒で、ちょっと潤んだ瞳で僕を挑発してるかのように、上目つかいに見て、微笑う。

それは、楽しくて笑んでいるのではなく、自分への嘲りの笑みだ。

何度も、その顔は見てる。

僕は挑発には、のらない。

「ほんとと、バカみたいだよな」

彼女の一途な想いは空回りすることが多い。

ため息まじりに、自分自身に呆れ果てた言葉を吐き捨て、カウンターの向こうを見つめてる。

寂しそうな横顔。

誰でもいいから、抱きしめてほしい。

そんなオーラを出している。

やけっぱちな呑み方して、酔い潰れて…最後はいつも僕が連れて帰る。

彼女もそのつもりで、この店にくるのだろう。

僕の気持ちはカケラもきづいてない。

嬉しそうに、新しい彼を連れてきたのは、一ヶ月前のことだった。

彼女の恋は長続きしない。

その筈だ。彼女はまだ大事なことにきづいていない。

「ねえ、もっと強いちょうだいよ。全然酔えないよ」
そんな甘ったるい声出して、誘惑してもダメだよ。
僕は君を抱いてあげない。

そんなに傷ついて、ボロボロで、誰でもいいって時にだけ、僕に甘えてくるずるい女は、抱けない。

君の要望通り、強いお酒を出してあげる。だけど、二日酔いがひどくならない奴ね。早く酔って、眠ってしまいなさい。

他の男が君をお持ち帰りなんて考えないように。
酔い潰れてしまえばいい。

君は僕を安全な男友達としか思ってないだろうけど、そのうち、必ず気付く。

それまで、たくさん恋をして、傷ついて、もっとキレイになって。
君は僕がいないとダメなんだ。

必ず気付く。

だから、その時までには、君の誘惑にはのらないよ。

誰かじゃなく、僕でなくちゃダメって気付くまで…あと、もう少し。

もう少し…save me

fin

(後書き)

僕をストーカーだと思ってしまう方は、きっとまだ誰かを本気で愛したことがないのでしょう。

なぐんで、感じ方はそれぞれだから、愛されてると感じるか気持ち悪いと感じるかは、自由だよね(^ O ^)

連載の合間に、読み切りをアップしました。

連載の続きも近いうちにアップしますので、読んでもらえれば、H

APPY O) (O です

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5632e/>

SAVE ME

2010年10月10日08時22分発行